

県立高校空調設備設置に係る導入前・後調査結果について(最終報告)

H29.1.30

安心・安全で質が高い
教育環境の整備

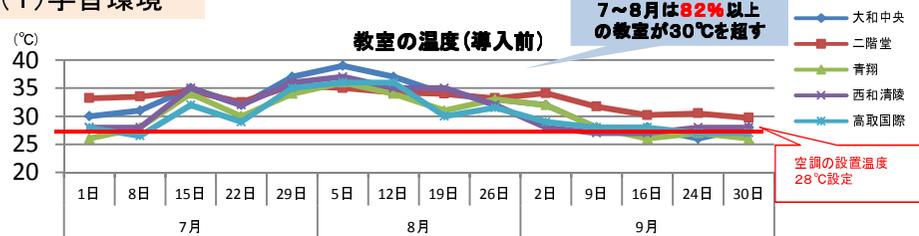
県立学校への空調設備の設置について検討を進めるなど、学校施設等の整備・充実に取り組んで行く必要があります。

奈良県教育振興大綱 施策の方向性⑨より

【調査の概要】

- 目的 : 導入前後における学習環境や生徒の学習及び健康状態等を比較することにより、空調設備設置の効果を検証する。
- 対象校 : 空調設備設置モデル校 5校 大和中央高校(定時制)、二階堂高校、青翔高校、西和清陵高校、高取国際高校
- 調査内容と回答者 : 保健室利用者数、欠席者数、温度記録…学校 生徒の様子…全学年の学級担任(H27 120名 H28 121名) 授業の集中力、体調…生徒(H27 第1・2学年 計1,675名 H28 第2・3学年 計1,563名)

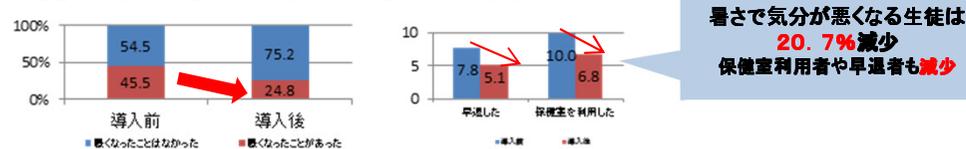
(1) 学習環境



(2) 健康状態



○暑さで気分が悪くなることがあった(生徒アンケート結果)



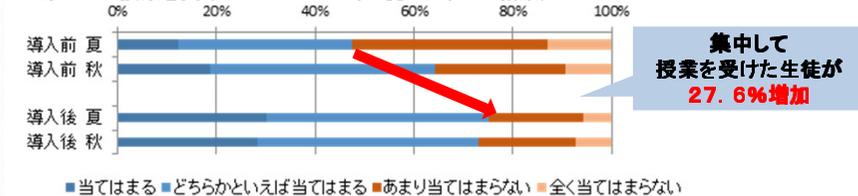
○生徒の健康状態について(教員アンケート結果:自由記述)

【導入前】
・イライラしたり、体調を崩す生徒がいた。
・鼻血を出すものや頭痛を訴える生徒がいた
・心疾患など健康面で注意を要する生徒が多く、7、8月の登校時は緊急対応に備えている。

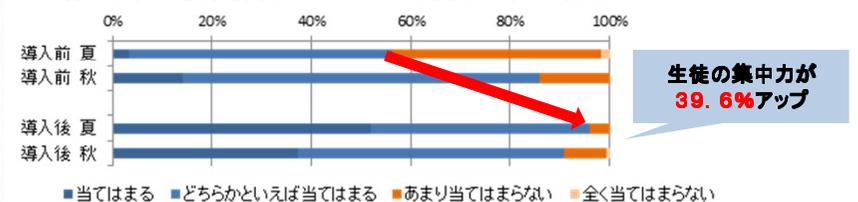
【導入後】
・暑さによる体調不良が減り、保健室を利用する生徒が減った。
・空調のおかげで出席率が向上した。
・定期考査中に保健室で受験する生徒がいなくなった。
・熱中症の心配もなく、快適に学習できた。

(3) 学習効率

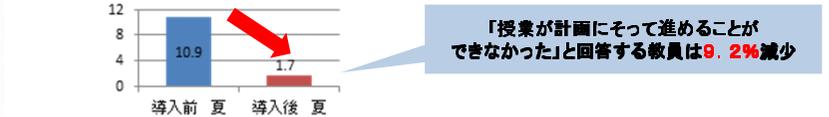
○集中して授業を受けることができた(生徒アンケート結果)



○生徒は集中して授業を受けることができた(教員アンケート結果)



○授業は計画にそって進めることができた(教員アンケート結果)



○暑い時期の生徒の様子について(教員アンケート結果:自由記述)

【導入前】
・午後や体育の授業の後は特に集中できていない。
・扇風機の風が生徒の教育活動の妨げになる。
・汗で教材のプリントが濡れてしまう。

【導入後】
・体育の授業の後スムーズに授業に切り替えられた。
・授業中積極的な言動が増えた。
・集中力が持続し、学習に意欲的に取り組むようになった。
・定期考査中もあきらめず、最後まで見直すようになった。
・考査の成績が向上した。・休み時間も勉強している。
・夏期休業中の進路指導が効果的に実施できた。

【まとめ】

○ 空調を導入することで、授業中に気分が悪くなる生徒が減少し、健康面での効果が見られた。また、生徒の学習意欲が増し、授業への集中力が高まった。